

令和 7 年 1 月 29 日

件名 高崎市吉井郷土資料館 第 50 回企画展「牧野富太郎への手紙とその背景」

1 目的（開催趣旨）

このたび「植物学者新井巴」で知られる新井巴が、牧野富太郎へあてた手紙 5 点が確認されました。手紙の内容を明らかにし、新井巴が植物採集を実施した理由とその背景を諸資料から紹介します。

2 会期等

- (1) 会 期：令和 7 年 2 月 8 日(土)～令和 7 年 3 月 9 日(日)
- (2) 開催場所：高崎市吉井郷土資料館
- (3) 開館時間：午前 9 時 30 分～午後 4 時 30 分（入館は午後 4 時まで）
- (4) 入 館 料：無料
- (5) 休 館 日：月曜日（月曜日が祝日の場合はその翌日が休館）

3 主な展示資料

牧野富太郎宛新井巴手紙 5 点(画像)、「牧野氏命名」植物標本 30 点、高等小学理科書、理科筆記帳、吉井町全図、卒業証書等 約 60 点

4 関連行事

- (1) 講演会：「新井巴：植物採集の理由とその背景」

日時：令和 7 年 3 月 1 日（土）午後 2 時～3 時

場所：高崎市吉井公民館

講師：当館学芸担当職員

定員：先着 20 人

申し込み：2 月 14 日(金)午前 9 時 30 分から電話で高崎市吉井郷土資料館
(027-387-5235) へ申し込み

【本件に関する問い合わせ】

教育部文化財保護課 吉井郷土資料館

電話：027-387-5235

第50回企画展

牧野富太郎への 手紙とその背景

牧野先生

吉井

吉井

新井巴

御手紙拝見。行方不
先頃、お礼の手紙を
標本に封し、高松に
送り、あやふやから、お礼の手紙を
お送り。と、お礼の手紙を
肝臓は、お礼の手紙を
お礼の手紙を、お礼の手紙を
お礼の手紙を、お礼の手紙を
お礼の手紙を、お礼の手紙を
お礼の手紙を、お礼の手紙を

明治37年11月、牧野富太郎へ、植物名牧示御礼の手紙
（高知県立牧野植物園、牧野文庫所蔵、昭和21.5）画像表示

令和7年

2.8 土 SAT ▶ 3.9 日 SUN

【開館時間】 午前9時30分～午後4時30分（入館は午後4時まで）

【開催場所】 吉井郷土資料館1階展示室

【入館料】 無 料

【休館日】 月曜日（祝日の場合は、その翌日）



新井巴

新井巴 手紙釈文集配布！

高崎市吉井郷土資料館

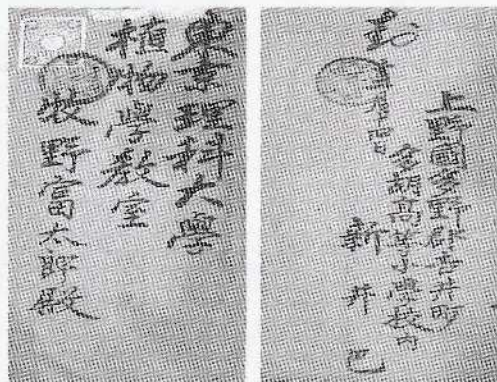
〒370-2132 群馬県高崎市吉井町吉井 285 TEL027-387-5235

牧野富太郎への手紙とその背景

このたび牧野富太郎宛新井巴手紙5点が、高知県立牧野植物園牧野文庫に所蔵されていることが確認されました。これにより当館所蔵の新井巴植物標本の「牧野氏命名」の意味が判明いたしました。

5点の牧野富太郎への手紙の内容を紹介するとともに、なぜ新井巴が明治26年(1893)に植物採集を始めたのか、その理由や背景を明治期の教育事情などの諸資料から紹介します。

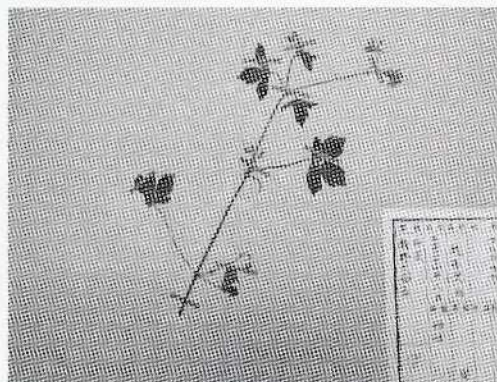
主な展示資料



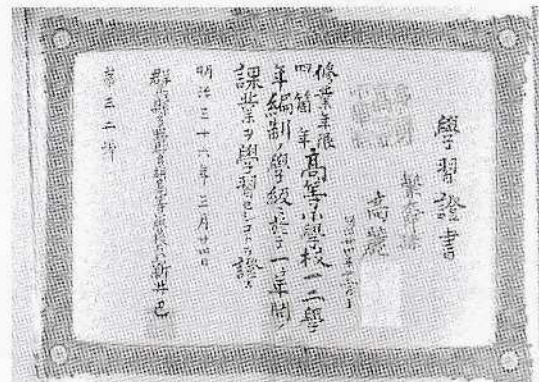
明治35年12月、牧野富太郎へ初の新井巴手紙。左表、右裏。「多胡高等小学校新井巴」と教員の立場で手紙を出しています。



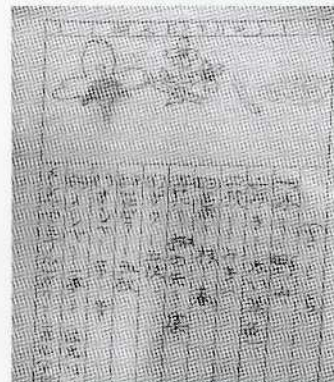
明治35年12月、牧野富太郎宛新井巴最初の手紙の冒頭部分。小学教育に従事し、教授資料として植物採集をしており、名称不明植物の名をお教え願いたい旨の手紙。
(左の封筒も含め、高知県立牧野植物園牧野文庫所蔵、資料番号204、画像展示)



新井巴植物標本：フウロソウ、明治34年8月採集。摘要欄に「牧野氏命名」とあり、牧野に植物名を教えてもらった植物標本。



明治36年3月、多胡高等小学校長新井巴が児童に出した学習証書。



明治40年代ころの理科筆記帳。国定の理科教科書がなかったころ使われていました。

【関連行事・講演会】「新井巴：植物採集の理由とその背景」

日 時：令和7年3月1日(土) 午後2時～3時

会 場：吉井公民館(吉井郷土資料館と同じ敷地内)

参加費：無 料

講 師：吉井郷土資料館学芸担当職員

定 員：20名、事前申込制、2月14日(金)

午前9時30分より電話(387-5235)で受付開始

高崎市吉井郷土資料館